

『臨床美術ジャーナル』執筆規程

1. 論文は内容および研究手続き全般において、人権の尊重に十分配慮されたものであること。
2. 論文は未刊行のものであること。
3. 使用言語は原則日本語または英語とする。なお、執筆者の母語以外の言語で書かれた原稿(要旨を含む)は、執筆者の責任において当該母語を母語とする者に校閲を受けた後に提出すること。
4. 論文の構成は、表題、著者氏名と所属、問題(または目的)、方法、結果、考察、引用文献と和文要約、英文要約からなることを原則とする。
5. 論文の執筆は、以下の事項に留意して行う。
 - (1) 本文は原則として「である」調で書き、常用漢字、現代かなづかいを用いて、簡潔、明瞭に記述する。
 - (2) 原稿は MS-Word で作成すること。用紙は英文・和文ともに A4 版横書の設定とし、読みやすい文字数、行数とし、ページ番号をふる。手書き原稿は認めない。
 - (3) 和文は 11 ポイントの活字で 1 ページあたり 38 行程度、英文は 11 ポイントの活字で 1 ページあたり 25 行程度の記載量とする。
 - (4) 原稿の長さは写真、図、表、参考文献など全て含めて和文の場合は 10 ページ英文の場合は 15 ページまでとする。但し、編集委員会が認めた特殊な原稿はこの限りではない。
 - (5) 図表は挿入部分を原稿内に指示し、別ファイルとしてそれぞれ通し番号(図 1、図 2、表 1、表 2 等)を付けること。ファイル形式は、MS-PowerPoint、TIFF または JPEG を原則とする。必要に応じ(注)をつけてもよい。
 - (6) 本文中の章、節、項には、それぞれ I・II・III…、1・2・3…、(1)・(2)・(3)…、の番号で表記すること。箇条書きの番号には①・②・③…とする。
6. 他の文献等より図・表などを転載する際には、掲載前に著作権者の了解を得ておくこと。その際には出典(著者名、書名・論文名、雑誌名、発行年、ページ、発行所・発行地)を引用箇所に示すこと。
7. 引用文献は本文中に番号で場所を指示し、原稿の末尾にまとめて記載する。論文末尾の文献一覧には、本文中で直接・間接引用または出典引証された文献(すなわち引用文献)のみを含めること。

論文作成に際し参照したが文中で引用のない文献(すなわち参考文献)は文献一覧に含めない。
8. 著者校正は、その際、修正範囲(加筆・訂正)は植字上の誤りによるもののみとし、内容に関する加筆・修正は原則認めない。再校以降の修正は編集委員会に一任する。
9. ファイルは電子メール添付にて送付し、その際のデータの総容量は、図表データを含め 10MB 以内とする。10MB を超える場合は、データを分割して送付するか、事務局まで問い合わせる。

【原稿送付先・執筆に関するお問い合わせ先】
臨床美術学会事務局(制作担当)
大村印刷株式会社内 制作担当宛て
〒105-0013 東京都港区浜松町2-2-12 JEI浜松町ビル8F
Tel:03-6459-0066 Fax:03-3436-5455
E-mail:clinical-art@med.omura.jp